

島おこし協力隊ミッション

ミニコラム 27

『今年も募集活動をはじめました!』

こんにちは。弓削高校魅力化コーディネーターの河村です。

弓削高校では今年も、全国の入学希望者に向けた学校説明会を実施しています。5月からは、毎週月曜・金曜の週2回、オンラインで開催しており、7月には体験入学会（オープンスクール）、バスツアー、さらに今月23日・24日には東京において対面説明会も予定しております。活動は、学生寮「ゆめしま寮」の入寮希望者の募集が終了する12月頃まで継続いたします。

オンライン説明会には毎回、現役の弓削高生が参加し、高校や町の魅力について直接紹介してくれています。授業や部活動、カリキュラムの説明に加えて、公営塾「ゆめしま未来塾」や寮生活についても紹介しており、参加者が高校生活を具体的にイメージできるような工夫しています。

「島での暮らしに不便な点は?」「休日はどうのように過ごしている?」「上島町に来てよかったことは?」「弓削高校の魅力とは?」など、多くの質問をいただきます。生徒たちは

和やかな雰囲気の中で質問に答え、「自主的にさまざまな活動に挑戦できる環境があり、地域の方々も温かく応援してくれるので、地元ではできなかったことがたくさんできている」などと、熱意を持って、高校の魅力を語っています。

参加者からは、「キラキラした表情から、学校生活を充実して過ごしているのが伝わってくる」といった感想もいただいております。生徒たちのいきいきとした姿が、多くの方に好印象を与えているようです。

全国募集が始まって6年目を迎える本年度は、因島を除く町外出身の生徒は14名が入学し、全国各地から多くの生徒が弓削高校に集まる状況が続いています。今後も、全国から選ばれる高校・地域を目指し、広報活動に一層力を入れてまいります。



高校魅力化コーディネーター
河村 俊秀



▲参加者に弓削高の魅力を語る生徒



▲オンライン学校説明会の様子



▲ゆめしま未来塾の説明会

魚島離島留学



今年は全国的に早い梅雨入りとなりましたが、平年より早く感じた梅雨明け。

梅雨(つゆ)という漢字に「梅」が使われているのは、この時期の降

梅雨と梅

水量の多さで梅の実が大きくなることから「梅」の字があてられたようです。魚島でも大きく成長した【梅】の実を戴いたので、寮生と相談して皆で梅シロップと梅ジャムを作りました。どちらも梅で作っているの、どれだけ砂糖を加えても《すっぱい》この酸味が暑い夏を乗り越えるために古の先人のお知恵だと思います。ありがたく自然の恵みをいただきながら夏を満喫したいと思います。

番外編～魚島には【赤紫蘇】

もあります。梅雨の晴れ間に赤紫蘇を寮生と摘みに行き、計量して割出した配合で紫蘇ジュースが完成!! 猛夏越しもこれで安心!! っと思ってましたが、できあがったその日に飲んじゃいました。



ハウスマスター
梶浦 智恵美

公営塾



上島町の皆さま、こんにちは。ゆめしま未来塾講師の辻村です。

協力隊2年目を迎えた今年、弓削高校1学期では高校1年生向け

1学期の学びを力に変える夏へ

に英検準2級対策講座と数学基礎講座、2年生向けに英検2級対策講座を担当しました。英検講座ではリスニングや長文読解のコツを、数学講座では計算演習の基本を丁寧に学び、生徒たちの力を着実に伸ばしてきました。まもなく夏休みが始まりますが、これまで学んだ内容を振り返り、つまづきを解消する絶好のチャンスです。ゆめしま未来塾では、夏休み期間中も各種講座やゼミを開講し、一

人ひとりの理解度に合わせたサポートで苦手分野の克服や資格試験対策を行います。夏の間に自信を深め、2学期へ向けて一緒に準備を進めましょう!



ゆめしま未来塾
辻村 大樹

移住定住・空き家バンク



こんにちは、島おこし協力隊 移住定住・空き家バンク担当の中野です。5月24日(土)、東京交通会館で開催された令和7年度最初の移住フェア「愛あるえひめ暮らしフェア」に出展してきました。このイベ

移住フェア「愛あるえひめ暮らしフェア」に出展!

ントは愛媛県内の8市町と3つの関連団体が参加し、移住希望者と交流を深める有意義な場となりました。

完全予約制ということもあり、上島町を認知し移住先の候補として本格的に考えられている方が多く、皆さん上島町の風景や人、町並みに惹かれ、この町に住んでみたいという思いで相談に来られていました。

昨年度に開催されたフェアでは、実際に上島町へ移住し、島おこし協力隊や役場職員になられた方もいらっしゃるようです。また観光や町内案内ツアーに参加された方など、移住

とはいかずともフェアがきっかけで上島町へ足を運んでくださっています。本年度も、東京・大阪で開催される各種フェアへの参加を予定しており、昨年度同様、上島町の認知度を向上させるとともに、移住希望者の移住実現に向けしっかりとサポートしていきたいと思っています。



移住定住
中野 雄大